

せいらんそう

社会福祉法人
会誌
芳香報
第8号
2009年6月発行



『大きく育て!!』

(青嵐荘養護老人ホームのご利用者とたま保育園の5歳児が一緒にさつまいもの苗植えを行いました)



(森ファームでのさつまいもの苗植え後のひとコマ：たま保育園4歳児)

もくじ CONTENTS

スタート1ヶ月の私・・・2
3年目を迎えた
託児所「ひばり」・・・3
子育て支援補助・・・3
障害児・者施設トピックス
障害者自立支援法
の改正・・・4
多目的ホールの完成・・・4

第2回障害児・者施設
合同家族説明会・・・4
職員福利厚生への取り組み
ご家族と一緒に
大切なひとときを・・・5
海外の仲間から学ぶ海外研修
(オランダ・フィンランド
・イタリア)・・・5

芳香会活動報告・・・6
芳香会スケジュール・・・6
編集後記・・・6



スタート一ヶ月の私

芳香会では、四月一日に十五名の新任職員を迎え、新年度のスタートを切りました。

そこで今号では、社会人としての生活をスタートさせた新任職員に、就業を開始して一ヶ月間の感想や今後の抱負を語ってもらいましたので、ご紹介します。

【保育士・町田美奈美（たま保育園）】

たま保育園に配属され、三歳児の副担任となったものの、何も分からずにスタートした四月一日。緊張と不安でいっぱいでしたが、子ども達の笑顔がそれを吹き飛ばしてくれました。子ども達とのコミュニケーションを大切に關わる中で「その子らしさ」が見えてきたので、これから一人ひとりの關わりを大切にしていきたいと思っています。子ども達が充実した毎日を送れるように、笑顔で温かい保育に努めていきたいです。

【保育士・山中麻梨奈（牛ヶ谷保育園）】

憧れの保育士としての仕事は、日誌や月案など、初めてのことで大変な部分もありました。しかし、子ども達の成長や笑顔が見られることでやりがいも感じられます。子ども達は毎日少しずつ成長していくので、小さな成長と一緒に喜び、次の成長へつながるようにしていきたいです。また、先輩職員の技術を見習い、子ども達から親しまれる保育士になりたいです。



【養育員・佐々木葵（青嵐荘療育園）】



青嵐荘療育園の養育員となり、早くも一ヶ月が過ぎました。中学生の頃から目指していた職業でしたが、始めてのことばかりで不安や焦りもいっぱいでした。しかし、先輩職員のご指導のもと、少しずつではありますが仕事にも慣れ、ご利用者の方々と關わることが楽しくなりました。また、苦戦していた排泄介助では、先輩職員に褒めていただき、自信へとつながり励みになりました。

しかし、これで満足するのではなく、基礎を確実に身につけ、しっかりと土台を築いた上で、より良い支援ができるようにし、ご利用者との關係を深めていきたいと思っています。

【介護員・佐藤宏隆（青嵐荘特別養護老人ホーム）】

四月に入社して一ヶ月が過ぎました。日々の業務を通して、日常生活を送ることに支障のある方の支援を行うことはやりがいのある仕事であると感じております。また、ご利用者は一人ひとり異なるので、それぞれの状態や性格などを把握しなければならぬと実感しています。そのため、コミュニケーションを図ることを大切にしていきたいと考えています。

まだご利用者のことや介護業務について、理解が不足しているところもありますが、ご利用者の自立支援、生活の質の向上に貢献できるように日々努力していきたいです。



【建物設備管理員・沼田直哲（法人本部）】

建物設備管理員として新しい生活をスタートさせて、気が付けば早くも一ヶ月が過ぎました。



私は三年間、専門学校の建築士学科で学んできましたが、この一ヶ月で学生と社会人の違いを実感したことがあります。今まで机の上でしか学んでこなかった学生時代に対し、工事現場の立会い、打合わせなど、全てが初めての経験だからです。さらに、緊張感、責任感に欠け、風邪で欠勤や遅刻をすることがありました。社会人、古河市、一人暮らしなど、初めてのことがばかりの新生活に少しずつ慣れてきました。が、発言、行動などに責任感を持ち、楽しく仕事ができる良いと思っています。

「よろしくお願いします」平成21年度 新任職員

職 種		人 数
介 護 職	高齢者分野	3人
	障害児・者分野	8人
保 育 士		3人
建物設備管理員		1人
合 計		15人

頑張りました！平成20年度 資格取得状況

	介護支援専門員		社会福祉士		介護福祉士	
	受験者	合格者	受験者	合格者	受験者	合格者
芳香会	26人	12人	10人	3人	24人	16人
	46. 2%		30. 0%		66. 7%	
全 国	21. 8%		29. 1%		52. 0%	



二年目を迎えた 託児所 ひばり



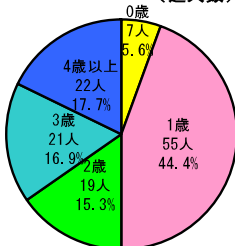
平成十九年四月にオープンした託児所「ひばり」も、皆様方のご支援のもと、無事に開設三年目を迎えることができました。

開設当初は保育士二名、ご利用のお子さんも三名と、少人数でのスタートでしたが、二年を経た現在、保育士四名、ご利用のお子さんも十一名と大幅に増え、毎日、にぎやかに活動しております。

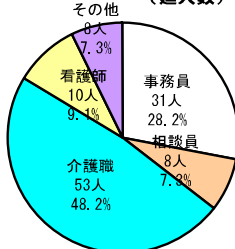
また、ご利用中のお子さんは同じ敷地内にある施設のご利用者や職員にとってもアイドル的な存在で、午前中の散歩の際には、会う人みんなから声を掛けられ、ご利用者や職員から思わず笑顔がこぼれます。

そんな「ひばり」を利用しながら働くお母さん職員のうち、①育児休業終了後の職員、②新規採用職員、③一度退職した後に復職した職員に、託児所利用について話を伺いましたので、以下に紹介させていただきます。

20年度年齢別利用児童割合
(延人数)



20年度職種別利用職員割合
(延人数)



【①事務員・館野久恵（法人本部）】



私が「ひばり」を利用し始めてから約一年が経ちます。利用する前は、預ける時に泣かないか、他の子ども達とうまく馴染めるだろうかと心配しましたが、いらぬ心配だったようで、今では「今日は誰と遊んだの？」と聞くと「〇〇ちゃん！」と元気にお話してくれます。そんな子どもの話を聞くことが、私の楽しみとなっています。

【②児童指導員・長岡明美（青嵐荘療育園）】

昨年八月から当時一歳四ヶ月の息子・和玖（わく）が通い始めました。はじめはベソかいていたものの、「ひばり」の家庭的な温かい雰囲気にながれ慣れてしまいました。何か体調など変化があれば様子を見に行けますし、いざとなれば勤務医の先生方にすぐにご相談ができるので、安心して仕事ができます。

【③支援員・高橋美穂（青嵐荘療育園）】

私は三歳の娘を幼稚園に、一歳の息子を「ひばり」に預け、九時から十六時まで勤務しております。息子はまだ小さく手が掛かりますが、「ひばり」が同じ敷地内にあることで、仕事の合間に様子を見に行くことができ、とても助かります。また、息子も年齢の違うお友達と日々触れ合うことでの成長が伺えます。一番感謝しているのが、利用中の出来事をノートに記してもらえることです。このノートを自分の宝として、仕事に励んでいきたいと思っています。



子育て支援補助



芳香会では、現在、幼稚園・保育園に通園するお子さんから小学校三年生までの小さなお子さんを子育てしながら働いている職員が約六十名在籍しております。

そんな子育て中の職員を応援するとともに、社会的な課題である少子化対策にも寄与したいと、平成二十一年四月の給与改定で新たに二項目の「子育て支援補助」を設けました。

この補助は、幼稚園・保育園・児童クラブを利用している〇歳から小学校三年生までのお子さんを子育てしながら働いている職員を対象にしたものです。



①幼稚園・保育園を利用されているお子さん一人につき一ヶ月五千円、②小学校三年生までの児童クラブを利用されているお子さん一人につき一ヶ月三千円が補助されます。

子育て中の職員の経済的な負担を緩和し、幼稚園や保育園、児童クラブを利用しながら安心して働いていただくことが、ご利用者へのより良いサービスの提供につながるものと考えております。

芳香会では、子育てをしながらでも働ける環境を整え、【子育てと仕事の両立】や【自己実現】を果たしていただきたいと願っております。また、このような取り組みにより、みんなが暮らしやすい社会を創造できるものと確信しております。

障害児者施設トピックス

芳香会には、古河市に障害児者関係の施設として、身体障害をお持ちの方を対象とする療養園及びつくし園、知的障害をお持ちの方を対象とする路のとう舎、重症心身障害をお持ちの方を対象とする療育園があります。今回は、障害児者関係施設のトピックスをご紹介します。

障害者自立支援法の改正

つくし園と路のとう舎は、昨年四月に自立支援法に基づく新事業体系に移行し、生活介護（日中活動）と施設入所支援（夜間及び休日の支援）を行っていきます。療養園も今年七月の移行に向け、準備を進めております。

また、障害者自立支援法が今年度より改正されました。主なポイントは次の通りです。

新事業体系における「生活介護」と「施設入所支援」の関係

施設入所支援 ～10:00	生活介護 10:00～16:00	施設入所支援 16:00～
------------------	---------------------	------------------

※ 時間は施設によって異なります

※ 毎月22～23日間がこのような形でのサービス提供となります

- ①生活介護・施設入所支援等の報酬体系を（旧）全ご利用者の障害程度区分の平均（新）個々のご利用者の障害程度区分に基づく報酬に変更する
- ②国家資格（社会福祉士等）有資格者の比率や常勤職員の割合が高いなど、専門性の高い支援を行う事業所に対して、報酬が加算される。

多目的ホールの完成

療養園



路のとう舎



建物外観



日中活動に励むご利用者

療養園・路のとう舎において、茨城県の「障害者自立基盤整備事業」の補助金助成を受けた多目的ホールが完成しました。

この建物は、上記の新事業体系に移行した後の生活介護（日中活動）の活動内容の充実を図ることを目的としており、作業や外部講師活動などに使用しております。

施設に来園の際は、活動に支障のない範囲でご案内させていただきますので、お気軽にお声かけ下さい。

第二回 障害児者施設

合同家族等説明会

平成二十一年四月二十五日に、芳香会の障害児者施設のご家族等を対象に、地域交流ホームにおいて合同家族等説明会を開催し、七十七名の方に参加して頂きました。

【午前】

- 一、芳香会の今後の取り組み
- 二、事業報告

DVD放映（ケアホーム・リサイクル）活動報告（つくし園・療育園通園事業）

- 三、事例報告

成年後見制度集団申立

- 四、障害者自立支援法の見直しについて

【午後】
専門職による相談受付

午後の相談受付では、二件の相談（看護師・社会福祉士）がありました。共に生活の中で抱える不安な点等を伺い、専門職がアドバイスさせて頂くことで、今後の生活のお役に立てたのではと考えます。終了後のアンケートでは、『芳香会の障害児者施設の活動を確信でき安心した』、

『施設の職員体制の現状や法制度を理解する事ができた』等の感想を頂きました。

皆様から頂いたご感想やご意見を活かし、また、新たな情報等を提供していけるよう、今後とも継続的に説明会を実施していく予定であります。



「家族と一緒に大切なひとときを」

平成二十年度より職員福利厚生事業として、様々なギフト券の抽選を企画しました。中でも特に人気のギフト券に見事当選した三名の職員に、インタビューを行いました。

JTBナイスギフト（商品券）当選者

【山中明美 事務員（青嵐荘療育園）】

Q. 応募前、どう思っていましたか？

A. 応募しても当たらないかなと思いました。当選して少々信じられませんでした。

Q. この券で何を買いしましたか？ご家族に喜んで頂けましたか？

A. 家族それぞれ用事があり、揃うのは日曜くらいなので、夕食の食材をギフト券で買わせて頂き、贅沢な一時を過ごすことができました。子供曰く「また当ててね！」とのことでした。

スーパーギフトチェック券（旅行券）当選者

【田沼薫 生活支援員（青嵐荘つくし園）】

Q. ご家族は何と言いましたか？

A. 宿泊先が選べる事にビックリしていました。また有効期限が長いので学校の休みと合わせ易いと喜んでいました。

Q. 感想をお願いします。

A. 忙しい時期に快く旅行に送り出してくれた上司・同僚に感謝しています。思春期の子供とゆっくり過ごす事が出来、旅行を通し富士山を見るに共通の話題に花が咲くようになりました。



ディズニーチケット当選者

【為我井浩 相談支援員（青嵐荘路のとう舎）】

Q. 何故このチケットに応募したのですか？

A. 近い内にTDLに行く予定だったので、当選すると良いのではないかと思いました。家族からは「当選してよかったね」と言われました。

Q. 一緒に行かれたご家族はどんな様子でしたか？

A. 天気もよく平日であったため、それほど混んでおらず、アトラクションやショーを楽しんでいたようです。大人・子供の計四名分のパスポートを頂き、感謝しています。



海外の仲間から学ぶ海外研修 （オランダ・フィンランド・イタリア）

芳香会では毎年、最新の福祉事情を学ぶ為に、海外研修を行っています。二十年度は青嵐荘つくし園から久保田麻理コーディネーターに、アムステルダム、ヘルシンキ、ミラノの三都市を巡る研修に参加して頂きました。

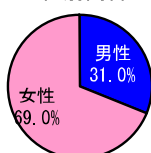
各見学先では、様々な障害をもった方や関係者の方と関わる機会があり、音楽や芸術・調理など、障害をもっていてもより専門性の高いものを



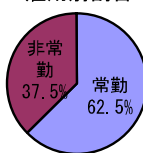
職員状況（平成21年4月1日付）

主な職種	法人	高齢	障害	保育	合計
介護員・養育員	0	111	112	0	223
事務員	7	10	13	3	33
保育士	0	0	0	29	29
介助員	0	13	15	0	28
指導員	0	17	9	0	26
その他職種	2	32	89	5	128
合計	9	183	238	37	467

性別割合



雇用別割合



のを目指し、就労や収入等へ結びつける為の専門知識の習得に力を入れている姿が印象的だったそうです。また、日本とは違い「同性介護」という概念があまりなく、そういったことよりも【宗教上の問題】ということに重きをおいていたそうです。

「短い期間であったが、各々の国の福祉や文化・芸術に触れ、物事には様々な価値観があることをより痛感したことで、視野が広がり自己啓発に大いに役立った。今後の業務を念頭におき、今後の業務に活かしていきたい。」と意気込みを語って頂きました。



芳香会活動報告

ベトナムでの小学校建設を応援します

五月十一日より、ベトナムに小学校を建設するための募金を開始しました。この募金活動は、七号でもご紹介しました中央福祉医療専門学校の学生から声が上がリ、広がったものです。微力ながら、芳香会でもその気持ちに賛同し、募金活動を開始致しました。七月十一日まで各施設に募金箱を設置しております。ご賛同いただき、是非、ご協力お願い致します。

空き缶リサイクル・エコキャップ活動報告

空き缶リサイクル活動を開始して一年が経ちました。また、平成二十年十月よりエコキャップ活動を開始、その間、関係者の皆様には多大なるご協力、ご支援を賜りまして有難うございました。

皆さん、芳香会の施設や近隣でリサイクル活動のステッカーが付いている草花を見かけたことはありますか？この草花はご利用者の手で育てたものです。空き缶リサイクル活動の一環として、ご協力頂きました皆様に感謝の気持ちを込めてご利用者の手で配布しております。これから地域の方々と一体となり、様々な活動を行っていただくと考えております。尚、平成二十年年度の活動の結果は以下の通りです。

● エコキャップ活動 ●

キャップ数	65,280個
ワクチン数	81.6人分

● 空き缶リサイクル活動 ●

空き缶重量	16,417kg
収入	612,270円

建設会社の皆様、有難うございました



芳香会では、ご利用者にとつてのより良い環境作りを目指し、新設、修理等の工事を行っております。平成二十年度は改良工事一件、整備工事四件、改修工事五件、撤去工事一件、合計十一件の大小様々な工事を行いました。

その中でも、最も私たちの意志を組み入れ、細かい作業まで丁寧に行い、路のとう舎「多目的室」を建設していただいた(株)新井建設工業様に、私たちの感謝の気持ちを表し、感謝状を送ることと致しました。

特に、ご利用者が生活をしながらの修繕や改修工事は、慎重さと技術力が必要とされます。地元の建設会社の皆様、今後ともご協力お願い致します。



芳香会スケジュール

五月 十一日～七月十一日

ベトナムに小学校を

建設するための募金活動

六月二十五日

役付職員研修会

七月 三十日

個人情報保護推進研修会

後半 七日 福利厚生お楽しみくじ 平成二十一年度 第一回 第三者委員会

編集後記

保育園児と一緒に昼食を摂る機会があります。一・二歳児クラスに久しぶりに入つての昼食でした。ある女児が「見ないうちに大きくなったね。いっぱい食べると大きくなれるからね。」苦笑の連続ですが、園児の家庭での会話が垣間見られるひと時でした。(光)

二歳の娘をデイズニランドデビューさせたという家族の期待を一身に背負い、張り切つて職員福利厚生会に応募。結果は見事に落選。娘よ、まだしばらくは公園の滑り台で我慢、我慢！(酒)

最近、忙しい中でのわずかな時間ですが子供とピアノを弾いて楽しんでます。私もスタート一ヶ月です。家の中が明るくなり、子供との過ごし方の大切さを実感しています。腕前の方も期待したい所ですが…。(房)



社会福祉法人 芳香会

発行責任者/法人事務局 編集/会報誌作成委員会

〒306-0201 茨城県古河市上大野698

TEL 0280-97-1027(代) FAX 0280-97-1112

ホームページ <http://www.houkoukai.or.jp> メールアドレス honbu@houkoukai.or.jp

※写真等の個人情報は、ご本人の同意を得て、掲載させていただいております。